麻里布小だより

9月

http://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/marifu-e/

令和７年９月号 大 野 元 良

戦後８０年の節目を迎えて

１学期は保護者や地域の皆様から、教育活動への温かいご理解とご協力を賜りました。多くの成果を基盤に、新学期が迎えられることを心から感謝申し上げます。

今年は例年にも増して、さらに厳しい暑さが続く夏休みとなりました。まだまだ残暑の厳しさが予想されている中ですが、子どもたちの元気な姿と笑顔が学校中にあふれる日々を迎えます。熱中症への警戒を継続する一方で、長い休みを経た子どもたちは、期待と不安の同居した気持ちを携えていることを忘れてはいけません。

ご家庭においては、まずは「早寝・早起き・朝ご飯」など、規則正しい生活リズムを整えることを大切にしていただきたいと思います。学校においては、「任せる・ほめる・受け止める」構えを大切にしながら、明るく前向きに学校生活を送ることができるように支援を継続してまいります。

さて、今夏は戦後から８０年を迎える大きな節目の年でした。各ご家庭でも、話題にされたのではないでしょうか。

麻里布地域では、８月１４日に岩国駅前戦災死没者慰霊祭が行われました。１学期に６年生が作った折り鶴は千羽鶴に仕立てていただき、慰霊碑に供えられました。改めて、現在の平和に感謝しながら、未来の平和への誓いを新たにする機会となりました。

学校では、多くの行事等を交えた教育活動を展開する中で幅広い学びに接し、大いに成長が期待できる２学期となります。

特に５年生の自然教室や６年生の修学旅行は、何のためにどのような力をつけるための行事であるかを理解しながら、主体性・思考力・判断力等を育む絶好の機会となります。他学年においても、校外学習等における学びを通して、発達段階に応じた同様の力を身につけてくれることを期待しています。

始業式では、戦後８０年の節目を迎え、平和への感謝と誓いを新たにすることを伝えたいと思います。そして、個々が目標をもって頑張り抜くことで、実りのある２学期にしようとする気持ちを一つにしたいと考えています。

夏休みの諸活動～ご協力ありがとうございました～

小中合同ミニサミット８月２２日の登校日に開催しました。小学校からは、生活委員会の子どもたちが参加しました。「言葉づかい」をテーマに、中学生との意見交換を行う中で、中学生のやさしさやリーダーシップとともに、自分の考えを堂々と表現する小学生の姿に感心しました。

夏休み親子生け花教室３日間、希望者を対象に実施しました。本年度も、華道家元池坊岩国支部の方々を講師に、発想豊かに思い思いの創作活動が展開しました。

防災訓練おやじの会とＰＴＡの皆様の共助の気持ちを養いたいとの願いが込められた活動です。煙体験や救急救命研修、災害救助車両への乗車、非常食の試食などを通して、災害時の対応などについて学びました。

夏休み学習会参加した子どもたちの一生懸命課題に取り組む姿が印象的でした。本年度も、地域の皆様とともに、学習ボランティアとして多くの麻里布中学校の生徒が参加してくれました。

図書ボランティア夏休み学習会と同日に、ＰＴＡ活動として、図書ボランティアの方々に図書の整備をしていただきました。

金管バンドメンバーは、夏休み中も熱心に練習に取り組みました。今後、敬老会や岩国祭、小中合同コンサートなどで練習の成果を披露する予定です。気持ちを一つにした演奏が楽しみです。

～「安心・安全（にこにこ）」「交流（わくわく）」「探求（どんどん）」～